

府民の森ほしだ園地探鳥会

(毎月第4土曜日両園地通算第270回) 令和5(2023)年9月23日(土祝) 9:30~15:00頃

日本野鳥の会大阪支部 友田武・神戸徹・近藤輝男・沖光二、平軍二(090-6901-1425)



I 交野の鳥シリーズ(119)渡るサシバ

これまでほしだ園地の猛禽は、繁殖・子育てをするハヤブサを中心に説明してきましたが、2023年度は残念ながらハヤブサは営巣しなかった。

そこで、今月はタカ渡りの最盛期であり、渡るサシバについて紹介する。大阪府内では北摂山地・泉南山地にサシバ・ハチクマが繁殖・子育てをしているが、少数であり、見ることはほとんどできません。一方、9月下旬は大阪府より北の各地で生まれたサシバ・ハチクマを中心とする渡りのピークである。ほしだ園地はタカ渡りのコースから外れているので、渡りの季節であっても観察例は多くありませんが、

←2015/9/20ほしだ園地上空通過のサシバ(河村壽氏)の写真を紹介する。

①大阪周辺のタカ渡りルート →

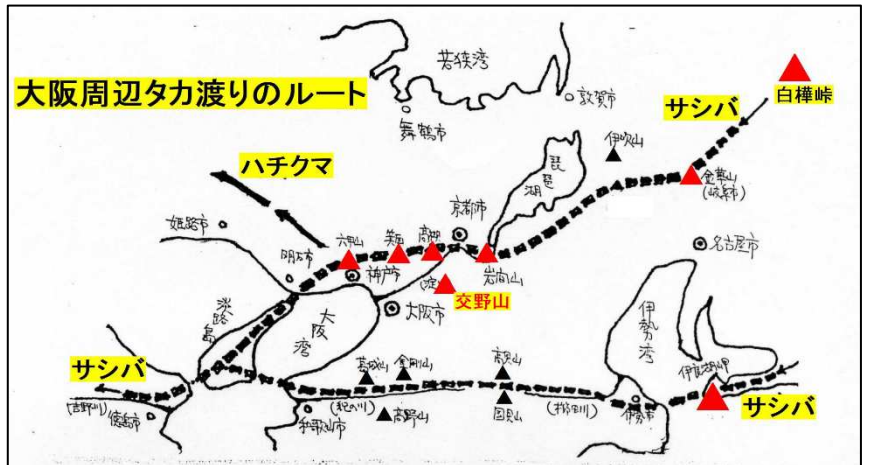
平が入会した40年前、大阪府内でタカ渡りが見られることは分かっておらず、タカの渡りは伊良湖岬→和歌山県にあるとして、紀の川南側の国城山(橋本市)に行き、数100mほど登った所でようやく数羽のサシバを見ました。

この頃から大阪支部では大阪府内のタカ渡りコースを探し始め、大阪北部に箕面公園を通過するコースがあるとわかり、平はその東側観察地として高槻公園墓地(名神梶原トンネル近く)で、100羽/日のサシバを観察した。

当時、大阪支部幹事であった武田恵世氏が1986~88年にかけて全国有志に呼び掛けてタカ渡り調査を行い、「日本列島におけるタカの渡り(武田恵世 Strix 1989 Vol.8(日本野鳥の会))」として公表された。武田氏はタカ渡りコースをいろいろ想定した送時曲線(時間経過とタカの数)を検討した結果、

①大阪府北側にタカ渡りコースがあること、②そのコースは金華山(岐阜)~箕面公園~淡路島にあると推定された。その頃、北コース白樺峠が知られておらず、タカ渡りの中心は伊良湖岬を渡る南コースであったため、北コースのタカも、伊良湖岬を渡ったタカの一部が三重県内で北上していると推定されたこともあった。その後長野県白樺峠スタートの北コースがわかり、今では大阪北部を渡るタカが、伊良湖経由の南コースより多く、そのピーク時の9月下旬に観察会を行っている。

南北両コースのサシバ・ハチクマのタカ渡りの時期が違い、北コースは9月下旬が多いのに対し南コースは10月上旬にピークがある。また、タカによって渡りの時期に違いがあり、ノスリの渡りはサシバ・ハチクマの渡りがほとんど終わった10月になっても続いている。



②交野市でタカ渡りの観察 くらんど園地北側にある標高341mの交野山頂上には、観音岩と名付けられた大岩があり、360度の視界がある絶好のタカ渡り観察地で、最近では神戸徹氏が中心になって毎

日調査されており、明日9/24に観察会を予定されている。

大阪近郊の南北にある渡りのメインコースから少し離れているため、渡りの数は多くないが、風に乗ってややコースを離れたサシバ・ハチクマが通過しており、多い時には100羽ほど観察されることがある。

この交野山を通過するタカの一部はくろんど園地・ほしだ園地を通るが、メインではないようで、観察例は非常に少ない。特にほしだ園地は少ないが、今日は上空に注意しながらの探鳥会をと思っている。

③各地のタカ渡り状況(タカの渡り全国ネットワーク)

(信州ワシタカ渡り調査研究グループ)
(An investigation group :Shinshu Raptor Migration Research Group)

・白樺峠	時間 Investigation time	サシバ Butastur indicus	ハチクマ Pernis ptilorhynchus	ノスリ Buteo buteo	ツミ Accipiter gularis	その他タカ others		タカ類計 A total of Raptors	
						羽数	種毎の羽数		
合計 season total	-	-	1499	1018	110	156	58	-	2841
09/21 NEW!	雨時々曇り	05:30 - 16:30							0
09/20 NEW!	雨のち晴れのち曇り	05:30 - 16:30	24	20	2	22	1	ミサゴ1	69
09/19 NEW!	晴れ	05:20 - 17:30	210	188	18	25	5	トビ2、オオタカ2、ハヤブサ1	446
09/18	晴れ	05:20 - 17:30	302	301	25	29	3	ミサゴ1、オオタカ1、ハヤブサ1	660
09/17	晴れ	05:30 - 17:30	189	127	4	15	6	ミサゴ3、トビ2、ハイタカ1	341
09/16	晴れ一時雨	05:20 - 17:00	69	42	5	10	10	ミサゴ1、トビ2、オオタカ2、大型不明2、小型不明3	136

・白樺峠・萩谷公園

上述北コースの始発点 **白樺峠(上表)**と

大阪府で最も多い

萩谷総合公園(下表)

の日々のカウント結果を左表に示した。

ここ数日は雨や曇りで、今年のタカ渡りの本格化は遅れているが、**今日 24日(日)~26日(火)**は白樺峠~大阪近郊の渡りコースすべてのお天気が回復すると予想され、これまで飛ばうとして待っていたタカが一斉に飛ぶと思われる。

白樺峠が1日に**1000~2000羽**飛ぶと期待されるが、白樺峠を飛んだ**1~**

・萩谷公園	時間 Investigation Time	サシバ Butastur indicus	ハチクマ Pernis ptilorhynchus	ノスリ Buteo buteo	ツミ Accipiter gularis	ハイタカ Accipiter nisus	その他タカ others		タカ類計 A total of Raptors	担当者	
							羽数	種毎の羽数			
合計 season total	-	-	260	198	7	13	1(1)	31	-	511	
09/22 NEW!	曇り時々晴	08:00-15:00	22	65	1		1(1)			90	小林2、小林、三原
09/21	曇り時々雨	08:00-15:00		2						2	小林
09/20	曇り一時雨のち晴	07:30-15:00	26	16	1			8 不明8		51	小林、吉田、小原、大塚、シノベ、8名、高谷2
09/19	曇り	08:00-15:00	46	35		1		5 SP5		87	小林、土肥、小原、若川、田中、西川
09/18	曇りのち晴れ	07:45-15:00	17	14	1	1		1 ハヤブサ		34	小林2、金井2、高谷、菅野、他6名

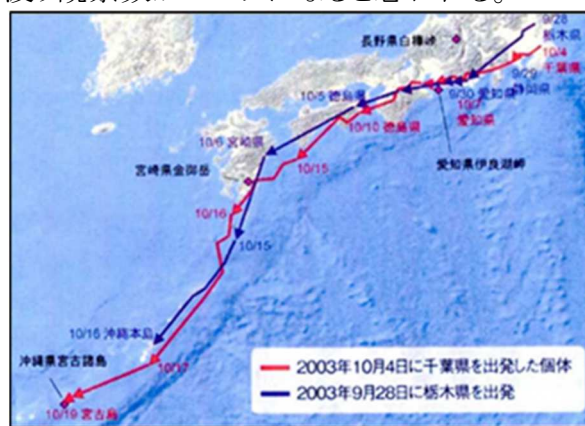
3日後に大阪近郊上空を飛ぶので、大阪府(例えば萩谷公園)では白樺峠の1/3~ 1/2の羽数がカウントされると推定している。そんなことで北コースの大阪府内での観察のタイミングとしては**25日(月)~27日(水)**になりそうであり、交野山でも同じように、**25日~27日**にタカ渡り観察数がピークになるとと思われる。

II サシバ・ハチクマは何処から何処へ

サシバ・ハチクマのルートを樋口広芳氏のGPSを付けた調査データを引用させていただきました。

サシバ(右図)

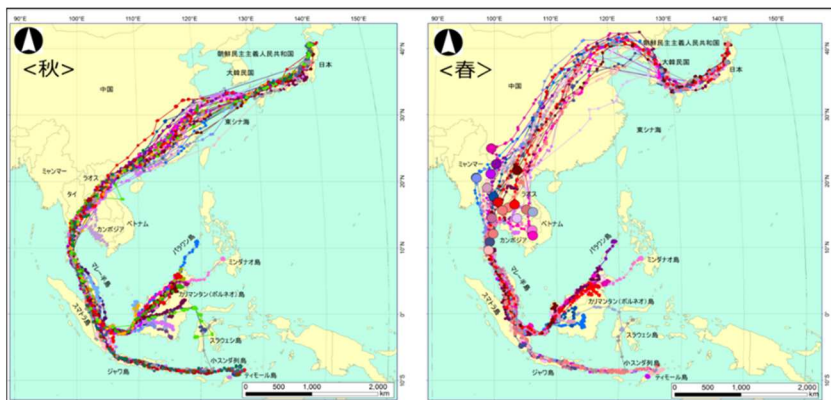
→大阪近郊(南コース)→四国・九州→南西諸島→



ハチクマ(左図)

秋: →九州→中国大陸→マレー半島→

春: →マレー半島→中国大陸中央部→朝鮮半島→九州→



Ⅲ 先々月・先月のほしだ園地の探鳥会結果

①2023/6/27ほしだ園地探鳥会 今日は「ソウシチョウ」デイ、行きに月の輪滝を上った園地への遊歩道～最後の森集落まで、ソウシチョウのさえずりは切れ目なしでした。そんな中、ウグイス・シジュウカラ・キビタキ・センダイムシクイ・オオルリの声、お昼休みにエナガ幼鳥の赤い目、園地ラクウショウの所では6月の資料に特集したサンコウチョウの声を聞くことができました。声で終わるかと思っていたが、傍系集落でホオジロの囀る姿、さらに下ったところでオオルリの雌の姿を全員で観察でき、探鳥会を締めくくることができた。 **目の赤いエナガの幼鳥(平) →**



②2023/7/27ほしだ園地探鳥会 当日は猛暑が予想されたこと、ほしだ園地にハヤブサが居ないことから、園地への探鳥コースではなく、交野市市街地や獅子窟寺など、平野部に近い所でサンコウチョウを探すコースに変更して実施した。私市松宝寺池ではバン幼鳥を3羽観察し、私市山手自治会館前でコシアカツバメ2羽、ツバメがあちこちで41羽観察した。最後にサンコウチョウを求めてかなり山奥まで歩いたが、雄が近くで見ることができ、雌もいました。とにかく暑く、天田神社で鳥合わせして午前中で終了とした。

Ⅲ 今日9/23 ほしだ園地探鳥会

「暑さ寒さも彼岸まで」の言葉通り、朝晩は大変涼しくなったが、今日の枚方市の最高気温は30℃になると予想されている。熱中症対策として水分補給を十分にし、元気で私市駅に戻りたいと思っている。コロナも予想以上に蔓延しているが、探鳥会中は「**コロナより熱中症優先**」とし、マスクは自由としたい。



最近ハヤブサと出会えていないので、10年前の河村氏によるハヤブサヒナの成長を再録する。

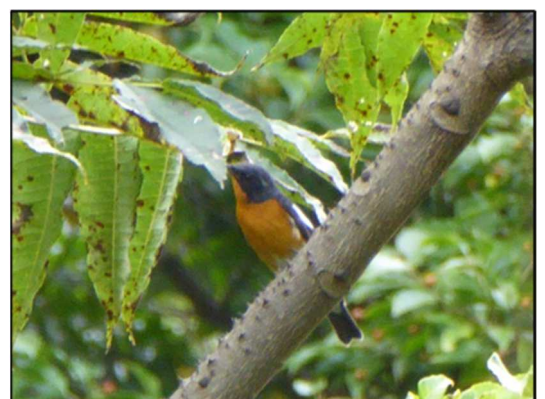
ハヤブサ:ヒナの成長(2012年度)河村壽氏

次回 10/28 くろんど園地 9:30～15:00

次回 10月のくろんど園地は、ムギマキを期待したい。

20221022 ムギマキ(日比野義隆氏)→

今月と同様、大阪支部 HP・ホームズからの申し込みをお願いします。



IV 探鳥会記録 (ほしだ園地・くろんど園地)

科名	種名	年月日 回数No	2023								
			1	2	3	4	5	6	7	8	9
			28 ほしだ	25 くろんど	25 ほしだ	22 くろんど	27 ほしだ	24 くろんど	22 ほしだ	26 くろんど	23 ほしだ
			263	264	265	266	267	268	269	270	
キジ	ヤマドリ	4									
キジ	キジ	5									
カモ	ハクチョウSP	19							雨		
カモ	オシドリ	24							天		
カモ	オカヨシガモ	26	2						中		
カモ	ヨシガモ	27							止		
カモ	ヒドリガモ	28									
カモ	マガモ	30	2		1						
カモ	カルガモ	32	16	2	1		2	4			
カモ	ハシビロガモ	34	2								
カモ	コガモ	38	33	4							
カモ	ホシハジロ	42									
カイツブリ	カイツブリ	62	4								
ハト	キジバト	74	2	2	4	1	1	2	1		
ハト	アオバト	78									
コウノトリ	コウノトリ	119									
ウ	カワウ	127			3		2				
サキ	ゴイサギ	139									
サキ	ササゴイ	141									
サキ	アオサギ	144	2		2		2	2			
サキ	ダイサギ	146									
サキ	コサギ	148	5		1		5				
クイナ	バン	174	2					3			
クイナ	オオバン	175	1								
カッコウ	ホトトギス	185									
カッコウ	ツツドリ	187									
アマツハメ	アマツハメ	192									
アマツハメ	ヒメアマツハメ	193									
チドリ	ケリ	195									
チドリ	コチドリ	203									
シキ	タシギ	219	1								
シキ	イソシギ	244									
シキ	タマシギ	271	1								
ミサゴ	ミサゴ	339									
タカ	ハチクマ	340									
タカ	トビ	342		3	3	2					
タカ	ツミ	354									
タカ	ハイタカ	355									
タカ	オオタカ	356			1						
タカ	サシバ	357									
タカ	ノスリ	358									
カワセミ	カワセミ	383	3				1				
キツツキ	コゲラ	390	1	4	4	4	4	1			
キツツキ	アカゲラ	393									
キツツキ	アオゲラ	397		1		2	1	1			
ハヤブサ	チョウゲンボウ	401			1						
ハヤブサ	ハヤブサ	407			1						
サンショウクイ	サンショウクイ	412									
カササギヒタキ	サンコウチョウ	418					1	2			
モズ	モズ	420	3		1						
カラス	カケス	427									
カラス	ハシボソガラス	435	3	1	3	5	4		1		
カラス	ハシブトガラス	436	16	3	14	10	20	13	5		
カラス	クイタダキ	438									
シジュウカラ	コガラ	441									
シジュウカラ	ヤマガラ	442	1	2	2	1	3	6			
シジュウカラ	ヒガラ	443									
シジュウカラ	シジュウカラ	445	5	3	3	3	8	1			
ツバメ	ツバメ	457			8	5	14	12	41		
ツバメ	コシアカツバメ	459									
ツバメ	イワツバメ	461			1		13		3		
ヒヨドリ	ヒヨドリ	463	72	16	15	23	22	16	17		

科名	種名	年月日 回数No	2023								
			1	2	3	4	5	6	7	8	9
			28 ほしだ	25 くろんど	25 ほしだ	22 くろんど	27 ほしだ	24 くろんど	22 ほしだ	26 くろんど	23 ほしだ
			263	264	265	266	267	268	269	270	
ウグイス	ウグイス	464	2	1	20	25	18	21	4		
ウグイス	ヤブサメ	465					1				
エナガ	エナガ	466	10	10	1	1	1	3		雨	
ムシクイ	オオムシクイ	476								天	
ムシクイ	メボソムシクイ	477								中	
ムシクイ	エゾムシクイ	479								止	
ムシクイ	センダイムシクイ	480				17	5	4	1		
メジロ	メジロ	485	21	7	5	4	6	13	5		
ヨシキリ	オオヨシキリ	492									
レンジャク	キレンジャク	500									
レンジャク	ヒレンジャク	501									
ミンサザイ	ミンサザイ	504									
ムクドリ	ムクドリ	506	9		5						
ムクドリ	コムクドリ	508									
カワガラス	カワガラス	512									
ヒタキ	トラツグミ	514									
ヒタキ	マミチャジナイ	520									
ヒタキ	シロハラ	521	6	1	2	2					
ヒタキ	アカハラ	522		1							
ヒタキ	ツグミ	525	13		10						
ヒタキ	コマドリ	530									
ヒタキ	ルリビタキ	536		2	1						
ヒタキ	ジョウビタキ	540	4	2	4						
ヒタキ	ノビタキ	542									
ヒタキ	イソヒヨドリ	549	2	1	1		4	3	2		
ヒタキ	エゾビタキ	552									
ヒタキ	サメビタキ	553									
ヒタキ	コサメビタキ	554									
ヒタキ	キビタキ	558				2	5	10	1		
ヒタキ	ムギマキ	559									
ヒタキ	オオルリ	561				6	3	4			
イワヒバリ	カヤクグリ	566									
スズメ	ニューナイスズメ	568									
スズメ	スズメ	569	45		10	5	23	2	22		
セキレイ	キセキレイ	573	2		3			1			
セキレイ	ハクセキレイ	574	10	1	1			1	3		
セキレイ	セグロセキレイ	575	9		3		1				
セキレイ	ビンズイ	580	5								
アトリ	アトリ	586									
アトリ	カワラヒワ	587	17	6	7			1			
アトリ	マヒワ	588									
アトリ	ベニマシコ	592									
アトリ	ウソ	599									
アトリ	シメ	600									
アトリ	イカル	602	10	1							
ホオジロ	ホオジロ	610						3			
ホオジロ	カシラダカ	617									
ホオジロ	ミヤマホオジロ	618									
ホオジロ	アオジ	624	6	6	4						
ホオジロ	クロジ	625									
キジ	コジュケイ						1				
ハト	カラハト(トバト)		35	2	2	1					
チドリ	ソウシチョウ					21	1	21	10		
	ムシクイSP										
	タカSP			1							
	マルガモ		1								
観察種数合計			39	25	35	21	26	22	18		
個体数			384	83	148	141	170	143	124		
天候			晴	晴	曇	晴	晴	曇	晴		
参加者			7	16	16	18	10	13	7		